

特定施設を設置する 60 日より前に届出が必要です！

様式第 1 (第 3 条関係) (表面)

2部 (正・副) 提出願います

特定施設(有害物質貯蔵指定施設)設置(使用、変更)届出書

年 月 日

茅ヶ崎市長 殿

茅ヶ崎市〇〇●丁目●番●号

有限会社 〇〇〇

届出者 代表取締役 ●● ●●●

0467-〇〇-〇〇〇〇



該当する部分以外は二重線で消す

水質汚濁防止法第 5 条第 1 項、~~第 2 項又は第 3 項~~ (第 6 条第 1 項又は第 2 項、第 7 条) 規定により、特定施設(有害物質貯蔵指定施設)について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	有限会社 〇〇〇	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	茅ヶ崎市〇〇●丁目●番●号	※受理年月日	
特定施設の種類	71 自動式車両洗浄施設	※施設番号	
有害物質使用特定施設の該当の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	※検査結果	
第 5 条 第 1 項 関係	△特定施設の構造	別紙 1 のとおり。	※施行令別表第 1 に掲げる番号及び名称
	△特定施設の設備(有害物質使用特定施設の場合に限る。)	別紙 1 の 2 のとおり。	
	△特定施設の使用の方法	別紙 2 のとおり。	
	△汚水等の処理の方法	別紙 3 のとおり。	
	△排出水の汚染状態及び量	別紙 4 のとおり。	
	△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙 5 のとおり。	
	△排出水に係る用水及び排水の系統	別紙 6 のとおり。	
第 5 条 第 2 項 関係	有害物質使用特定施設の種類	=====	※排出水を東京湾に排出する特定事業場で記載要なので、当市では不要
	△有害物質使用特定施設の構造	別紙 7 のとおり。	
	△有害物質使用特定施設の使用の方法	別紙 8 のとおり。	
	△汚水等の処理の方法	別紙 9 のとおり。	
	△特定地干浸透水の浸透の方法	別紙 10 のとおり。	

代表者印(会社印ではない)押印に代えて代表者(事業主)の自署でも可

施行令別表第 1 に掲げる番号及び名称

有害物質使用特定施設でない場合には別紙 1 の 2 は不要

排出水を東京湾に排出する特定事業場で記載要なので、当市では不要

様式第1 (裏面)

第5条第3項関係	有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	<input type="checkbox"/> 有害物質使用特定施設 <input type="checkbox"/> 有害物質貯蔵指定施設		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設定	別紙13のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙14のとおり。		
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	別紙15のとおり。		

- 備考
- 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる番号及び名称（指定地域特定施設にあつては、名称）を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
 - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
 - 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 排出水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。
 - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
 - 9 氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあつてはその代表者）が署名することができる。

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	No. 1		事業者で付している番号等
特定施設番号及び名称	71 自動式車両洗浄施設		特定施設番号・名称
型式	XZ-500		施設の型式、メーカー名等
構造	カバー全面：鋼版及びメッキ鋼板 ブラシ：高発泡ポリエチレン製		施設の構造材質等（構造図も添付）
主要寸法	(機械本体寸法) 幅：3,800mm×高さ：3,000mm× 奥行：4,50mm		施設の大きさ
能力	洗車台数：最大3台/時		想定される1日の最大作業能力
配置	別紙参照		事業場内での特定施設等の配置（配置図も添付）
設置年月日	年 月 日	年 月 日	
工事着手予定年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	年 月 日	
工事完成予定年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	年 月 日	
使用開始予定年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	月 日	
その他参考となるべき事項			工事着手予定年月日は受理日から60日以降の日となるよう記載

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
- 2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

各予定日を記入

特定施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号	No. 1				別紙1と同じ
特定施設号番号及び名称	71 自動式車両洗浄施設				配置図の設置場所に印をつける
設置場所	別紙参照				
操業の系統	入庫→洗車→出庫				
使用時間間隔	断続的				工場であれば、特定施設の排水の発生箇所を含む生産工程を記入（ここに記入できない場合は別紙に記入）
1日当たりの使用時間	8時間				
使用の季節的変動	なし				
原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び1日当たりの使用量	原材料：水道水 使用方法：水をスプレー噴射 使用量： （1日最大）24台×100L=2.4 m ³ /日 （洗剤については別紙 MSDS 参照）				1日あたりの特定施設の使用時間
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	季節変動がある場合 4～6月：多い 9～12月：少ない 等、具体的に記入
	PH	7	8		特定施設を含む作業工程で使用する材料の種類、使用方法、1日あたりの使用量を記入
	BOD	60	70		
	SS	120	150		
	ノマルキサン抽出物質	15	30		
汚水等の量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大	
	1.6	2.4			
その他参考となるべき事項					

新設など届出時点で実測値がない場合は設計値等を記入
排出先が公共下水の場合は記入不要

排水せず産廃処理する場合等、その旨記入

別紙 3

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号	No. 1 排水口				別図の設置場所に印をつける				
処理施設の設置場所	別紙参照								
設置年月日	年	月	日	年	月	日			
工事着手予定年月日	年	月	日	年	月	日	処理施設自体を工事する場合に予定日を記入		
工事完成予定年月日	年	月	日	年	月	日			
使用開始予定年月日	年	月	日	年	月	日			
種類及び型式	油水分離層								
構造	コンクリート				加圧浮上法、油水分離、砂ろ過等、具体的に記入				
主要寸法	縦5m×横5m×高さ9m								
能力									
処理の方式	浮上分離								
処理の系統	別紙参照								
集水及び導水の方法	別紙参照				構造図、設計計画書、性能保証値、処理施設までの集水導水方法が記載された図面を添付				
使用時間間隔	断続的								
1日当たりの使用時間	8時間								
使用の季節変動	なし								
消耗資材の1日当たりの用途別使用量									
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常		最大		当該処理施設の処理前・処理後の水質について、通常（実際に流れる量の平均値）と最大をそれぞれ記入 公共下水に排出する場合は記入不要			
		処理前	処理後	処理前	処理後				
	PH	7	7	8	8				
	BOD	60	20	70	25				
	SS	120	20	150	40				
ホルムアルデヒド抽出物質	15	3	30	5					
量(m ³ /日)	1.6	1.6	2.4	2.4					
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法	含油汚泥 1kg/月 産業廃棄物処理業者へ委託								
排出水の排出方法	公共用水域（小出川）に排出				排水口が複数ある場合はそれぞれ位置、排出先を記入 河川に排水する場合は河川名も記入				
その他参考となるべき事項	油水分離層に監視槽を設置								

排水水の汚染状態及び量

特定施設から排出される汚水だけではなく、生活排水等についても記入

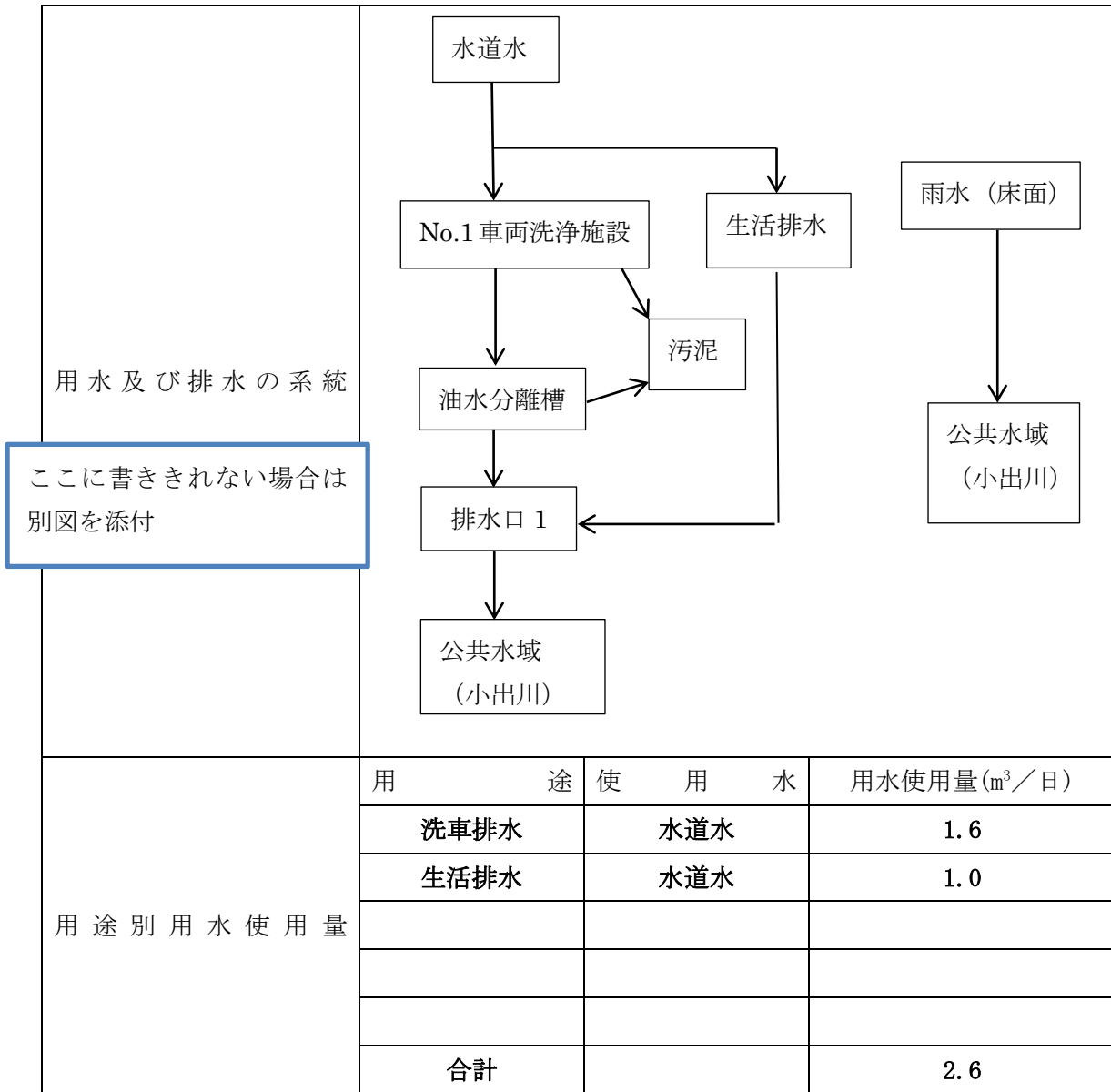
工場又は事業場における施設番号		排水口 1 (工程・生活排水)		雨水排水口	
種類・項目	通常	最大	通常	最大	
	排出水の汚染状態				
PH	7	8			
BOD	60	70			
SS	120	150			
ノルマルヘキサン抽出物質	15	30			
排水の量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大	
	2.6	3.4	0		
その他参考となるべき事項	公共水域 (小出川) に排出				

新設など届出時点で実測値がない場合は設計値等を記入
公共下水に排出する場合は記入不要

備考 排出水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

公共下水に排出する場合は、こちらにその旨記入

用水及び排水の系統



使用する水については、水道水・地下水・循環水等を明記
(届出内の水収支に整合性があるように記入)

別添 その他参考事項

1 添付資料等一覧

添付	資料番号	資料の名称	備考
○	資料1	工場案内図	
○	資料2	特定施設等・汚水等の処理施設及びこれらに関連する主要施設の配置図	添付するものに○ (資料は既存の図を活用して添付しても可)
	資料3	有害物質使用特定施設等に係る設備配置図	
○	資料4	特定施設等の構造図・仕様書・カタログ類	
	資料5	有害物質使用特定施設等に係る設備の構造図・仕様書・カタログ類	設備本体、配管等及び排水溝等の構造図
○	資料6	特定施設等を含む操業の系統	
	資料7	用水及び排水の系統図	
	資料8	有害物質の搬入搬出系統図	
○	資料9	使用する原材料等の成分表・MSDS等	
	資料10	汚水等の処理施設の構造図・仕様書・カタログ類	
	資料11	汚水等の処理の系統	
	資料12	汚水等の処理施設の設計計算書	

2 届出理由

今回の届出の特定施設を含む事業場内全ての特定施設について記入

3 他法令による許可・届出の状況

県生活環境の保全等に関する条例	不要・未了・完了
下水道法	不要・未了・完了
騒音規制法	不要・未了・完了
大気汚染防止法	不要・未了・完了

4 特定施設一覧表

施行令別表第1の番号	特定施設の名称	今回届出後の台数
71	自動式車両洗浄施設	1台

5 特定事業場の概要等

資本金	〇〇千円	従業員数	〇〇人	業種(細分類)	ガソリンスタンド
主要製品	自動車燃料油、洗車			操業時間	24時間
用途地域	市街化調整区域	敷地面積	〇〇〇〇㎡	建物面積	〇〇〇㎡
担当部課係		担当者	〇〇	電話番号	0467-〇〇-〇〇〇〇

都市計画法による用途地域を記入